



創立50周年記念特別参加事業 テーブルウェアフェスティバル2008 暮らしの原点～Japan Spirits～

東京ドームで2月2日～2月10日まで開催される

社団法人 日本インテリアデザイナー協会
JID創立50周年記念事業実行委員会

JID50 広報 第02号 発行日 2008.02.25

高円宮妃殿下ご来場される



JIDブース入り口で高円宮妃殿下をお出迎える川上理事長と岩倉副理事長

総来場者30万人・にぎわうJIDブース

いよいよスタートした、当協会創立50周年記念事業の最初の事業で特別事業となる「創立50周年記念特別参加事業」テーブルウェアフェスティバル2008～暮らしを彩る器展～(主催：テーブルウェア・フェスティバル実行委員会)が2月2日(土)から10日(日)までの9日間に渡り、東京・文京区にある東京ドームで開催されました。

初日には高円宮妃殿下もご来場になり会場をつぶさにごらんになられました。JIDブース入り口では、川上理事長・岩倉副理事長が高円宮妃をお出迎えました。

会場中心のテーマゾーンの一角にあるJIDブースは他のブースとは異なりインテリアデザイナー団体らしい展開で連日にぎわっていました。

この展覧会は、各界の著名人がそれぞれに趣向を凝らした食空間・テーブルセッティングをプレゼンテーションすることでも知られた評判の高い催し物です。9日間に全国から30万人の方々を訪れる大変人気の高い展覧会でも知られています。

JIDブースは川上理事長が総括プロデューサーとして、また岩倉副理事長がトータルコーディネートをを行い、会員の喜多俊之氏(照明器具)、須藤玲子氏(布による壁面構成)、中島龍興氏(会場内照明計画)に加え会員外からは、飯田倫久氏(陶芸)川上麻衣子氏(ガラス器)余門晴彦氏(漆器)つちやむねよし氏(フラワーアレンジメント)など工芸分野の方々の参加を得て展開いたしました。

他のブースとは一味違った空間演出を行った暮らしの原点～Japan Spirits～会場にも多くの方々を訪れました。



参観者でにぎわうJIDブース内・家具類は岩倉氏、壁面の布類は須藤氏、陶器類は飯田氏、漆器類は余門氏、ガラス器は川上麻衣子氏の作品

多くのテレビ局などでも放映

テーブルウェアフェスティバル2008～暮らしを彩る器展～はその人気の示すとおり数多くのテレビ局でも放映されました。NHKを初め日本テレビ放送網、TBS、フジテレビなどのキー局を通じ全国に配信、放映されました。



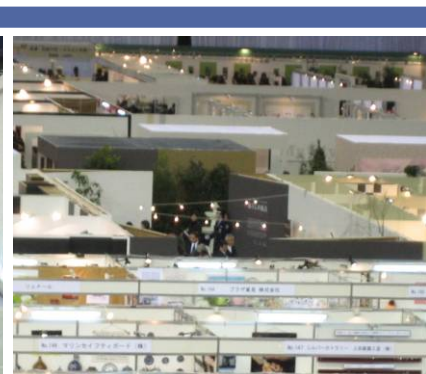
壁面の照明器具は喜多氏、フラワーアレンジはつちや氏の作品、会場照明計画は中島氏



Japan Spirits を表現した会場内



テーブルや食器などがコーディネート展開されたブース内



JIDブース遠景